

令和3年6月森町議会定例会会議録

1 招集日時 令和3年6月25日（金） 午前9時30分

2 招集場所 森町議会議事堂

3 開会・開議 令和3年6月25日（金） 午前9時30分

4 応招議員

1番議員	増田 恭子	2番議員	清水 健一
3番議員	佐藤 明孝	4番議員	平川 勇
5番議員	川岸 和花子	6番議員	岡戸 章夫
7番議員	加藤 久幸	8番議員	中根 信一郎
9番議員	吉筋 恵治	10番議員	中根 幸男
11番議員	西田 彰	12番議員	亀澤 進

5 不応招議員 なし

6 出席議員 応招議員に同じ

7 欠席議員 なし

8 地方自治法第121条の規定に基づき議場に出席した者の職氏名

町長	太田 康雄	副町長	村松 弘
教育長	比奈地 敏彦	総務課長	村松 成弘
企画財政課長	佐藤 嘉彦	保健福祉課長	平田 章浩
学校教育課長	塩澤 由記弥		

9 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議会事務局長 花嶋 亘 議会書記 汐澤久美子

10 会議に付した事件

議案第43号 森町個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例について

議案第44号 森町手数料条例の一部を改正する条例について

議案第45号 森町税条例等の一部を改正する条例について

議案第46号 森町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について

議案第47号 森町介護保険条例の一部を改正する条例について

議案第48号 森町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

議案第49号 森町ホームヘルパー派遣手数料徴収条例を廃止する条例について

議案第50号 令和3年度森町一般会計補正予算（第3号）

議案第51号 令和3年度森町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

議案第52号 令和3年度森町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

議案第54号 令和3年度森町一般会計補正予算（第4号）

議案第55号 物品売買契約の締結について

< 議事の経過 >

議長

（中根幸男君）出席議員が定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

発言の際には、マスクを着用して、着席のまま発言してください。

また、発言するとき、発言が終了したときにマイクボタンを押すようお願いいたします。

ここで、塩澤学校教育課長から発言を求められておりますので、これを許します。

塩澤学校教育課長。

学校教育課長 (塩澤由記弥 君) 学校教育課長です。6月23日に行われました、森町議会定例会3日目、西田議員の一般質問の答弁において誤りがありましたので、訂正をさせていただきます。就学援助制度、準要保護に係る令和2年度児童生徒数につきまして、66名と報告をさせていただきましたが、正しくは62名でした。訂正させていただきます。失礼しました。以上です。

議長 (中根幸男 君) ここで、塩澤学校教育課長は退場します。それでは、会議に入ります。

日程第1、議案第43号「森町個人情報の保護に関する条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第43号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立全員)

議長 (中根幸男 君) 起立全員です。

したがって、議案第43号は、原案のとおり可決されました。

日程第2、議案第44号「森町手数料条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第44号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立全員)

議長 (中根幸男 君) 起立全員です。

したがって、議案第44号は、原案のとおり可決されました。

日程第3、議案第45号「森町税条例等の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第45号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立全員)

議長 (中根幸男 君) 起立全員です。

したがって、議案第45号は、原案のとおり可決されました。

日程第4、議案第46号「森町国民健康保険税条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第46号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立全員)

議長 (中根幸男 君) 起立全員です。

したがって、議案第46号は、原案のとおり可決されました。

日程第5、議案第47号「森町介護保険条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男 君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第47号を採決します。

議長 本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立全員)
(中根幸男君) 起立全員です。
したがって、議案第47号は、原案のとおり可決されました。
日程第6、議案第48号「森町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とします。
これから討論を行います。
討論はありませんか。
(発言する者なし)
議長 (中根幸男君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第48号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立全員)
議長 (中根幸男君) 起立全員です。
したがって、議案第48号は、原案のとおり可決されました。
日程第7、議案第49号「森町ホームヘルパー派遣手数料徴収条例を廃止する条例について」を議題とします。
これから討論を行います。
討論はありませんか。
(発言する者なし)
議長 (中根幸男君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第49号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立全員)
議長 (中根幸男君) 起立全員です。
したがって、議案第49号は、原案のとおり可決されました。
日程第8、議案第50号「令和3年度森町一般会計補正予算(第3号)」を議題とします。
これから討論を行います。

討論はありませんか。

5番、川岸和花子君。登壇願います。

5番議員

(川岸和花子君) 5番、川岸和花子です。議案第50号「令和3年度森町一般会計補正予算(第3号)」に賛成の立場で討論させていただきます。この補正予算では、歳入歳出それぞれ165,253千円を追加し、総額をそれぞれ8,242,081千円とするものであります。企画総務費としまして、3,380千円を黒石上バス停にバスベイを整備し、森小へ通う児童の安全確保を急ぐため、一般財源からの繰越金を充て、整備するものであります。また、老人福祉費として15,460千円は、町内の介護事業所2か所に、大規模災害等により停電が発生した場合に、利用者の生命が危険にさらされることが考えられることから、国からの交付金を利用して、非常用自家発電設備の設置に対する補助金です。また、児童福祉総務費33,516千円は、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中で、国が低所得のひとり親、その他の子育て世帯に対し生活の支援を行う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を給付する事務費と事業費、児童一人当たり5万円です。また、子育て応援給付金給付事業につきましては、町単独での追加給付するもので児童一人当たり3万円、500人分が計上されています。また、予防費の新型コロナウイルスワクチン接種事業38,000千円は、コロナワクチン接種費用の一人当たりの単価が見直されたことによる増加。また、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業にも6,016千円と充てられ、スムーズな接種体制に努力されています。道路新設改良費44,300千円、そして橋梁維持改良費7,200千円については、国からの交付金が見込額を上回る内示のため地方債を補正し、事業費を追加して当初予定以上の事業を進めるとのことです。

今、新型ウイルスワクチン接種事業をできるだけ早くスムーズに進めていただいている中、同時に子育て世帯への経済支援事業、そして、森小へバス通学する児童の安全確保、介護保険施設への災害時対策など必要なことが進められていると思います。また、国から

の土木費、国庫補助金が見込額を上回る内示という明るい予算でありますので、以上の点から、私はこの補正予算に賛成いたします。議員各位の賛同をお願いして、賛成討論とさせていただきます。以上です。

議長 (中根 幸男 君) 他に討論はありませんか。
(発言する者なし)

議長 (中根 幸男 君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第50号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立 全 員)

議長 (中根 幸男 君) 起立全員です。
したがって、議案第50号は、原案のとおり可決されました。
日程第9、議案第51号「令和3年度森町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)」を議題とします。
これから討論を行います。
討論はありませんか。
(発言する者なし)

議長 (中根 幸男 君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第51号を採決します。
本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。
(起立 全 員)

議長 (中根 幸男 君) 起立全員です。
したがって、議案第51号は、原案のとおり可決されました。
日程第10、議案第52号「令和3年度森町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)」を議題とします。
これから討論を行います。
討論はありませんか。
(発言する者なし)

議長 (中根 幸男 君) 「討論なし」と認めます。
これから議案第52号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起 立 全 員)

議 長 (中 根 幸 男 君) 起立全員です。

したがって、議案第52号は、原案のとおり可決されました。

日程第11、「議員派遣について」を議題とします。

議員派遣については、お手元に配付のとおり議員を派遣したいと思えます。

お諮りします。

議員派遣については、これを決定することに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者多数)

議 長 (中 根 幸 男 君) 「異議なし」と認めます。

したがって、議員派遣については、お手元に配付のとおり決定しました。

日程第12、「第一常任委員会の閉会中の継続調査について」を議題とします。

第一常任委員会委員長から、森町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配布のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者多数)

議 長 (中 根 幸 男 君) 「異議なし」と認めます。

したがって、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

日程第13、「第二常任委員会の閉会中の継続調査について」を議題とします。

第二常任委員会委員長より、森町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配布のとおり、閉会中の継続調査の申し出があります。

す。

お諮りします。

委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者多数)

議長 (中根 幸男 君) 「異議なし」と認めます。

したがって、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

日程第14、「議会運営委員会の閉会中の継続調査について」を議題とします。

議会運営委員会委員長から、森町議会会議規則第75条の規定によって、お手元に配布いたしました「次期議会の会期、日程等議会運営に関する事項等」について、閉会中の継続調査の申し出があります。

お諮りします。

委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、ご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者多数)

議長 (中根 幸男 君) 「異議なし」と認めます。

したがって、委員長から申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに決定しました。

ここで、しばらく休憩します。

(午前 9時47分 ~ 午前 9時48分 休憩)

議長 (中根 幸男 君) 休憩前に引き続き会議を再開します。

お諮りいたします。

町長から、議案第54号及び議案第55号が提出されました。

これを日程に追加し、追加議事日程、第4号の追加1の第1、追加1の第2として、議題にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」と言う者多数)

議 長 (中根幸男君) 「異議なし」と認めます。

議案第54号及び議案第55号を日程に追加し、第4号の追加1の第1、追加1の第2として、議題とすることに決定しました。

追加議事日程、第4号の追加1の第1、議案第54号「令和3年度森町一般会計補正予算(第4号)」を議題とします。

職員に議案を朗読させます。

(職員朗読)

議 長 (中根幸男君) 本案について提案理由の説明を求めます。

町長、太田康雄君。

町 長 (太田康雄君) ただいま追加して上程されました、議案第54号「令和3年度森町一般会計補正予算(第4号)」について、提案理由の説明を申し上げます。

本補正予算は、補正前の歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,000千円を追加し、補正後の歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8,248,081千円とするものでございます。

この補正は、新型コロナウイルスワクチン接種について、ワクチンの種類が現在使用しているファイザー社製から、今後モデルナ社製へ移行することとなりますが、モデルナ社製のワクチンは、納品を受けた施設からその他の施設への小分け配送が認められておりませんので、納品されたワクチンは全てその施設内で接種する必要があります。このため、ワクチンの移動を伴わない常設の接種会場が必要となり、常設が可能な施設を検討した結果、旧泉陽中学校体育館を常設会場として、8月中旬より運用を行なうための経費と、県が設けました掛川市の広域集団接種会場で森町にも接種枠が割り当てられておりますが、この会場までの送迎用バス借上げに係る経費を計上するものでございます。

それでは以下、事項別明細書により補正の内容を歳出から申し上げます。

7・8ページ、4款1項2目、予防費6,000千円につきましては、旧泉陽中学校の体育館を接種会場とするため、グラウンドの一部を

駐車場として整備するにあたり、必要となるロープ等の消耗品費、駐車場整備等手数料及び碎石を購入するための原材料費でございます。また、接種会場周辺と駐車場整備に伴うグラウンドの草刈り等手数料、駐車場整理要員を配置するための人材派遣委託料でございます。

集団接種会場送迎バス等借上料につきましては、県が実施する広域集団接種会場であります掛川B&G海洋センター体育館での接種を予約された方の中で、直接接種会場まで行くことが難しい方に、森町保健福祉センターと掛川B&G海洋センターを往復する送迎バスを用意するための経費に加え、旧泉陽中学校を接種会場としたときに、移動手段を持たない方を保健福祉センターから接種会場まで送迎するための経費でございます。

続きまして、歳入についてご説明申し上げます。

5・6ページ、15款2項3目、衛生費国庫補助金518千円につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費補助金でございます。現在までに国より示されております本年9月末までの接種経費を賄う補助金を、本年度分の限度額42,575千円まで充当するものでございます。なお、10月以降の接種経費に対する補助につきましては、改めて国より示される見込みでありますので、その状況を見て対応してまいります。

20款1項1目、繰越金5,482千円につきましては、財源調整として計上するものでございます。

以上が、令和3年度森町一般会計補正予算（第4号）の内容でございます。よろしくご審議の程お願いいたします。

議 長

（ 中根 幸 男 君 ） これから、議案に対する質疑を行います。
質疑はありませんか。

8番、中根信一郎君。

8番議員

（ 中根信一郎 君 ） 一点お伺いをいたします。8ページの、新型コロナウイルスワクチンの接種体制確保事業の中の、送迎バスの関係です。この接種会場自体が、どのくらいの期間予定されているのか、

ちょっとその辺が分からないものですから。送迎バスについても、開設している間はずっと行くといえますか、それと接種の方がどのくらいで終わるとい見通しの部分かもしれませんが、その辺が分かればお伺いをします。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。
(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。中根信一郎議員の質問にお答えをします。集団接種会場送迎バス等借上料でございます。県が掛川に設置している広域の集団接種は、6月21日から7月末まで実施しております。その中で、森町の指定された日につきましては、7月1日と7月7日。それから、2回目の接種が3週間後の7月22日と7月28日でございますので、それぞれ1日一本送迎バスを出す予定としてございます。

それから、当町が実施します集団接種、旧泉陽中でございますけれども、開設につきましては、町長が提案理由で申しあげました8月中旬から運用を行うというような予定をしております、接種が終了します来年2月まで開催をしていきたいと考えております。

それから、旧泉陽中学への送迎タクシーでございます。これにつきましては、高齢者でまだ接種されていない方が実際おりますので、その方を想定しております。8月中旬の1日、それと3週間後の1日の合計2日を想定しております、これについては保健福祉センターと旧泉陽中学をピストンで送迎を考えております。以上です。

議 長
8 番議員

(中根 幸男 君) 8 番、中根信一郎君。
(中根信一郎 君) 掛川の大規模接種会場ですが、7月末までということですが、その1か月の期間でほとんど接種が終わってしまうといえますか、これに関しては、64歳から60歳の方も含まれるのかと思いますが、その後開設するとかという予定は今分かっているのかどうか、伺います。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。
(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。中根信一郎議員の質問にお答えします。接種会場につきましては、7月末まで開設という

ことで、8月以降については情報は全くございません。

それから、接種対象者につきましては、当初65歳以上の高齢者を対象に接種をしておりましたけども、現在は高齢者に加えて、64歳以下で基礎疾患を有する方も対象として、B & Gで接種をしています。以上です。

議 長
8 番議員

(中根 幸男 君) 8 番、中根信一郎君。

(中根信一郎 君) 送迎ですけど、泉陽中学校で接種をする場合8月中旬ごろから予定しているということで、来年の2月までということだったのですが、どれだけの人が残っているのかがちよっと分からないものですからあれですけども、送迎については、8月中旬が1日で、3週間後に1日ということだと思いのですが、2月までやる間には他にも送迎は一応あるというか、計画、予定があるのか。接種の方の都合に合わせられるのか、何もないのか。その辺だけ最後にお伺いします。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。旧泉陽中学校への送迎でございます。先ほど申しました8月に1日、それから3週間後に1日。それ以外の計画はございません。

こちらの旧泉陽中学校への送迎の対象者ですけども、65歳以上の高齢者を想定しております。ですので、現在希望されてまだ接種がお済みで無い方がいらっしゃる想定したものですから、その人たちを運ぶために8月中旬に開設しますので、その開設した最初の時に、送迎をしていきたいということでございます。

議 長
9 番議員

(中根 幸男 君) 9 番、吉筋恵治君。

(吉筋 恵治 君) 一、二点お伺いをします。まず、このファイザー社製からモデルナ社製のワクチンに変更になっていくということでございます。国でもマスコミ等の話を聞いていると、若い方たちへのワクチンがモデルナ社製に移行するという話は以前から聞いておりました。このファイザー社製とモデルナ社製のワクチン、先ほど小分けができないというような差があるということだったと

と思いますが、このワクチンの、いわゆるファイザーとモデルナのワクチンの違いというのはどういったところに、他にもあるのか。例えば、保存方法。ファイザー社製は零下70数度で保存するとか、一部のワクチンにおいては、もっと温度が高くても保存ができるとかという話もございましたけども、そういったことも含めて、ファイザーとモデルナの、それぞれのワクチンの違い。また、このモデルナに変わっていく経過というのはどうなっていたのか。一つお伺いします。

それと、もう一つ。泉陽中、長期間そこを使うということですから、一番使っていないような泉陽中ということになったのかとは思いますが、南部から来る人からすると天方小学校の方が近いかなと思うのですが、泉陽中にしたその根拠というか、その辺りの理由もお伺いします。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。
(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。吉筋議員の質問にお答えします。まず一点目です。現在使用しているファイザー社製、それから今後利用を始めていくモデルナ社製のワクチンの違いについてでございます。ファイザー社製につきましては、マイナス75度の保存。モデルナ社製については、マイナス20度の保存ということで、保存するフリーザーも違ってきます。それから接種するとき、ファイザーにつきましては1バイアル6人分、これを生理食塩水で希釈をして接種するというものですが、モデルナ社製は1バイアル10人分で希釈をせずにそのまま使うというものです。解凍後ですが、ファイザー社製については30度までの温度以下で保存をして接種をするということですが、モデルナ社製については25度以下で保存して接種をするということで、その温度の違いも出てきます。基本的にメッセンジャーRNAという方式で、ワクチンをファイザーもモデルナも作っておりますので、基本的にあまり違いがないということでございます。

それから、ファイザー社製については、一回施設に入荷した後、

移動については可能ということでございます。ただし二輪車での移動、それから舗装されていない道での移動というものは禁止されていますので、四輪車で舗装された道を移動するということであれば可能ということでございます。モデルナ社製につきましては、国から一回その施設に入荷したら、そこから小分けももちろんそうですけども、移動も厳禁ということになってございます。ワクチンの違いは以上です。

それから、変わっていく経過でございます。現在ファイザー社製を全国で使っております、ファイザー社製については移動ができるということで、今後も開業医さんで行う個別接種については、ずっとファイザーを使うということでございますけれども、職域接種については、モデルナ社製ということで仕分けがされておりました。しかし、ファイザー社製もこのところ使用量が多くなってきたということで、国から各自治体宛てにどこかのタイミングで切り替えが必要になるということで、国から通知がきております。モデルナ社製に変わるということを想定した中で、会場の設定が必要になってきたということで、今まではお住まいの近くに接種会場を用意させていただいて、それぞれ会場を回るということで住民の利便性を考慮させていただいて接種をしてきたわけですが、今後は、モデルナ社製につきましては移動ができないということですから、森町としましては、自治体が開催します集団接種については、人口規模からして一箇所にはしか入荷していただけないものですから、そういった意味で町として一つ常設できる会場ということで、会場の設定をさせていただきました。ただし、今8月中旬ぐらいから旧泉陽中を運用ということで計画しておりますけども、ワクチンの切り替えについていつになるかということについては、今のところ分かっておりません。

それから、会場について。旧泉陽中学校と旧天方小とある中で、旧天方小の方が町の中心地に近いというようなことでございます。ただ、体育館の大きさを考えた時に、天方小の体育館の方が非常に

小さい体育館でございます。1日当たりの接種人数を、ある程度の人数は今のところ800人ぐらいを想定をしておるのですが、800人を接種するということを考えますと、森町で考えたときには総合体育館は可能です。あと、飯田小もできるかと思えますけども、それ以外とすると泉陽中しかありません。そういった意味で体育館の大きさを考えた時に、天方小と旧泉陽中を比べたときには、会場の大きさを旧泉陽中ということで、選択をさせていただいたということでございます。以上です。

議長 (中根幸男君) 12番、亀澤進君。

12番議員 (亀澤進君) 一つ確認ですが、今の答弁にも聞いておりました、旧泉陽中で扱うのは、モデルナ専用ということでしょうか。始めはファイザーを使っていて、途中で切り替えます。それと、ファイザーは1回目と2回目の打つ間隔は3週間ですけど、モデルナについては4週間という間隔になるのですが、先ほど中旬に1回目を打って3週間後に2回目という話だったのですが、これはファイザー製ということでしょうか。お願いします。

議長 (中根幸男君) 平田保健福祉課長。

保健福祉課長 (平田章浩君) 保健福祉課長です。亀澤議員の質問にお答えします。先ほど私が3週間後に接種するといったものについては、県が掛川のB&G海洋センターに開設をしている会場での話でございます。B&G海洋センターで接種するワクチンについてはファイザー社製でございますので、1回目と2回目の間隔は3週間ということでございます。

それから、泉陽中につきましては、8月から運用をできるように準備をしていくということでございます。ただし、先ほど言いましたとおり、ファイザー社製からモデルナ社製への切り替えの時期については分かっておりません。当初からモデルナ社製になるのか、またはファイザー社製を使いながら途中でモデルナになるのかということにつきましては、現在のところはっきり分かってはいません。

以上です。

議長
12番議員

(中根 幸男 君) 12番、亀澤進君。
(亀澤 進 君) 同じ場所で2種類のワクチンを使うという
ような解釈でよろしいのでしょうか、途中で切り替えるということ
でしたが。それは少し危険を伴うかと思うのですが。見解をお願い
します。

議長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。
(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。亀澤議員の質問にお答
えをします。同じ場所で違うワクチンを使うということにつきまし
ては、同じ日にちであって同じ会場で接種しているときにワクチン
を2つ使うということではなく、私たちがイメージしているのは、
この日は途中までファイザーを使ってきて、その日から日を変えて、
モデルナに変更をしていくというようなことです。ワクチンの準備
につきましては、両方のワクチンを準備していて接種を使い分ける
ということではございませんので、間違えるリスクについては、全
くないということではございませんけども、リスクについては非常に
低いと理解しております。以上です。

議長
12番議員

(中根 幸男 君) 12番、亀澤進君。
(亀澤 進 君) 間違えるリスクは少ないかもしれませんが、
2回目の接種の部分で可能性が出てくるのじゃないかと。3週間、
4週間ということで違いはあるのですが、どこかで重なってしまう
日程も出てきてしまうのかと。あまりリスクを負わないように、別
の接種会場等考えていただいた方が宜しいかと思いますが、いかが
でしょうか。

議長
町 長

(中根 幸男 君) 町長、太田康雄君。
(太田 康雄 君) 亀澤議員からのリスクを回避すべきではな
いかというご質問でございます。これまで保健福祉課長がお答えさ
せていただいておりますように、まず、いつどの時点でワクチンが
切り替わるか分からないという状況の中で、そういうこともあり得
るというお話をさせていただいております。当然リスクを避けると

いうことは、もちろん全てゼロリスクにすることはできません。これは予防注射ですので、リスクが全くないというのはどういう状況でもないかと思えますけども、そのリスクを可能な限り低減していくということについては、これまでもそのように実施をしておりますし、これからもそのように実施してまいりたいと思っております。そのリスクの大きさと、ワクチン接種をより早くよりスムーズに、また、安全に実施するという両方の観点から、もちろん接種についてこれから進めていきますので、リスクが多少加わるとしても、その点はより慎重に実施をしてまいりたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思っております。

議長
6番議員

(中根 幸男 君) 6番、岡戸章夫君。

(岡戸 章夫 君) 6番、岡戸です。同じくこのワクチンの件です。まず体育館ですけれども、泉陽中の体育館を常設で使うということで、イメージするのは机とか椅子とか、いろんな必要な備品をそのまま体育館にずっと置いておくということだと思います。泉陽中学校の体育館も、主に夜間に地域の方がスポーツとしてまだ使っているところがありますので、そこら辺、やる度に準備するわけじゃないと思うので、多分体育館に置きっぱなしにしておく状態だと思います。当然そういったスポーツ等のレクリエーション等、その間の期間、半年ぐらい使えないと思うのですけれども、もし決定次第早めに地域の方にはアナウンスをしていただく必要があると思っております。

それと同様にグラウンドですけれども、駐車場で使うということで、雨の日など車が入ったりすると当然ぐちょぐちょになるというか、非常にぬかるんだりするので、そこら辺の整備をしていくのかと思うのですけれども。一応確認のため、整備内容を教えてください。

議長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。岡戸議員の質問にお答えをさせていただきます。一点目の体育館の利用、グラウンドの利

用、地域住民の利用ということでございます。グラウンドにつきましては、グラウンドゴルフ、それから野球。体育館につきましては、バレーボールというようなことで、学校教育課からお聞きをさせていただいております。こちらにつきましては、会場を検討した中でそういう情報もあったものですから、学校教育課からそれぞれの利用者さんをお願いをしまして、町としてワクチン接種を進めていく必要がある中で、8月中旬ぐらいからワクチン会場として専用に使いたいというような説明をさせていただいて、利用者さんにはご理解をいただいていると聞いております。

それから、駐車場につきましては、雨が降った時にグラウンドに車を停めるということにつきましては、グラウンドでありますのでぬかるみになってしまうというようなことも考えましたので、グラウンドの校舎側のところに碎石を引かさせていただいて、85台の駐車場を用意をするというようなことで考えております。以上です。

議 長
6 番議員

(中 根 幸 男 君) 6 番、岡戸章夫君。

(岡 戸 章 夫 君) 体育館の方は了解しました。グラウンドですけれども、85台止められるスペースということで、イメージ的にはかなり広く使うのかなと。そこに広く碎石をされるということでイメージしています。これ半年終わって、接種が終わって、そうするとその後というのはまた原状復帰されるのか。碎石ですからそういったちょっと粗めの石とか、そのままおくのか。要はグラウンドですから、主に泉陽中だと野球とかソフトボール。校舎側ですと、今あまり使われてないと思うけどテニスコートみたいなものがあったかなと思います。そういったグラウンドゴルフ等のスポーツの利用に影響があるのかなとも、ちょっと心配もします。その辺の利用後原状復帰されるのか、そこら辺もお伺いします。

議 長
保健福祉
課 長

(中 根 幸 男 君) 平田保健福祉課長。

(平 田 章 浩 君) 保健福祉課長です。岡戸議員の再質問にお答えします。まず、駐車場の台数です。先ほど私の方から85台と言ったですけども、すみません、82台車を止められる駐車場を整

備していきたいということです。

それから、利用が終わった2月以降ですけれども、この予算の中には碎石を撤去するという予算を盛り込まさせていただいて、グラウンドに復帰をするというような計画をさせていただきます。以上です。

議長
9番議員

(中根 幸男 君) 9番、吉筋恵治君。

(吉筋 恵治 君) みなさんの質問を聞いていて、もう一、二点思いつくことがあったので質問をさせていただきます。まず、65歳以上の高齢者と括って予約を取ったところ、大変混雑をしたという経緯がございます。今後、泉陽中等で使っていく場合に、今までと違うような予約の接種体制というのは考えているのか。例えば年齢を小分けにして、予約を取っていくとか。何か今までと違う予約体制なりを考えているのか、一つ教えてください。

それともう一つは、今までもそうですがキャンセルが出てきているということも、各自治体でいろいろございます。森町でもありましたけれども。その場合、例えば町の町長含めて三役の皆さんとか、それから議会でも若い方、こういった方は多くの人と接触する可能性があるものですから、そういう場合にそういう人たちもキャンセル分の中からしていったらどうかと思うのですが。その辺りについて、考えることがあるかどうか。お伺いします。

議長
保健福祉
課長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。吉筋議員の質問にお答えをします。予約方法につきましては、現在、森町の公式ライン及びコールセンターの電話ということで予約を行っております。今後の会場については、旧泉陽中学体育館ということに変わっていきます。予約方法につきましては、引き続き町の公式ライン、電話によるコールセンターでの予約ということで、予約の手段につきましては変えていかないというようなことではありますけれども、前回は6,500人の高齢者に一括で送らせていただいて、予約をスタートしたというようなことがございました。今後につきましては、年代を区切るというようなことで、接種券の配布につきましては年代別、

条件別でずらしながら、予約状況を見ながら送付していきたいと考えております。

それから、当日キャンセルが出た時というようなご質問があったかと思えます。現在、接種会場で接種の業務をした方は医療従事者に該当するというので、優先順位の最も早い優先順位のところに該当をしておるのが医療従事者。町の職員についても、応援ということで接種会場での接種のご協力をいただいている方がいますので、現在そういう方に接種をしているというような状況でございます。今後のキャンセルが出たときの対応につきましては、今のところ何か決まったことはございませんので、状況においていろいろ検討していきたいと考えております。以上です。

議 長
11番議員

(中根 幸男 君) 11番、西田彰君。

(西田 彰 君) 三、四点お聞きします。まず一点は、森町の負担金というか、一般財源を使うのは5,482千円。国の方が518千円。これは、このワクチンにかえるという指示ですので、当然国・県の補助金、交付金としてもらわなければいけない。町長の答弁では10月以降にそういったことが考えられるのではないかと言ってみましたけども、これは確実に担保されなければいけないと思えます。それは町からもちゃんと言うべきだと思いますが、いかがでしょうか。

それから二つ目は、このモデルナ社製が、泉陽中学体育館までどのような輸送経路でくるのでしょうか。

それから、今報道では、モデルナのワクチン効果が75から77パーセントぐらいと言われていています。ファイザーとかは、95パーセント効果があると言われていています。この辺り、何かちょっとリスクがあるように思いますが、いかがでしょうか。

それからもう一点は、ワクチンを接種する注射針、注射器。これが何か使いづらいついとか、各地でそういったクレームが接種をする人から出ているようですけども、森町ではそういうことはないでしょうか。以上。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。西田議員の質問にお答えをします。今回の予算で、一般財源で5,482千円あげさせていただいております。当初の町長の提案理由説明の中で、現在示されている補助金の額については今年の9月までの補助金ということで、10月以降の補助金がいくらになるか示されていないというようなことを、提案理由の説明の中で申しました。そのとおりで、10月以降につきましては現在示されておられませんけども、町から県を通しまして早めに出していただきたいというようなことを現在も要望している最中でございます。

それから、旧泉陽中にくるワクチンの経路についてという質問が、二点目にあつたかと思えます。経路については、まだうちとしましてはどこを通過してワクチンがくるというような情報は、全くいただいておりません。

それから三点目の、モデルナ社製のワクチンの効果についてどうかという質問でございます。ファイザー社製は95パーセント、モデルナ社製は94パーセントという数字が公表されてる数字でございます。西田議員が言っておりました70数パーセントという情報は公表された情報ではないものですから、もしかしたらアストラゼネカの効果が70数パーセントですので、そちらとちょっと勘違いされてるかと思えます。公表されているデータですと、94パーセントでございます。モデルナ社製、ファイザー社製につきましても国の承認を得、そして定期接種で接種するワクチンとして登録されたワクチンですので、効果は十分あると理解をしております。

それから、先ほどの吉筋議員のところの質問で答え忘れたものですから、西田議員の質問と合わせて答えさせていただきます。モデルナ社製につきましては、現在16歳以上の年齢でございます。ファイザー社製が、12歳以上ということになっておりますので、モデルナ社製に変わったときには、現在の国の承認基準でいきますと、12歳から15歳は集団接種会場での接種ができないということにはなる

かと思えます。それについては、ファイザー社製につきまして、個別接種につきましては、最後まで個別接種はファイザー社製を使うということでありますので、12歳から15歳で希望されれば集団接種ではなく個別接種で接種をいただくということになると考えております。

それから、使いづらいというのは、今現在のファイザー社製のことかと思えます。5月の中旬までは、1バイアル当たり5人分しか取れなかったです。それは、日本製の注射針は6人取れる分の注射針がなくて、1バイアル当たり5人分をとっておりました。5月中旬以降に入荷されたものにつきましては、1バイアル6人取れる注射針になりましたので、それ以降6人を接種をしております。具体的にあまり細かくは分かっておりませんが、ワクチンにつきましては、千何十人分の一箱にセットで、生理食塩水、シリンジ、注射針がセットできます。その梱包を解くのが、非常に6人になった時にやりにくくなって、非常に時間がかかるというようなことは聞いております。その使いづらいという情報は森町病院から聞いていたところですが、それにつきましては接種会場でそれをやっていると接種が滞るということで、前日森町病院で対応していただいていたということで、使いづらさはあるけども住民に迷惑かからないように対応しているという状況でございます。以上です。

議長 (中根幸男君) ここで、しばらく休憩をします。

(午前10時32分 ~ 午前10時44分 休憩)

議長 (中根幸男君) 休憩前に引き続き会議を開きます。

11番、西田彰君。

11番議員 (西田彰君) 私のちょっと勘違いというところもあったと思えます。申し訳ありません。それで、モデルナに変わった場合に、今現在使われている冷凍庫とかそういったものは、何も補充する必要も無いし、新たには入れないということで良いのでしょうか。

また、先ほど聞いた会場までどのようにくるのかと、ルートとなってしまうかもしれませんが、車両です。例えば、大量にくるものですか

ら大型でくるとか。そういったものが聞きたかったですけど、その辺はどうでしょうか。

また、これからモデルナ社製に変わっていくというのは、これはもう確実なのでしょうか。ファイザーも入ってくるのか。その辺はどうでしょう。

議長 (中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

保健福祉課長 (平田 章浩 君) 保健福祉課長です。西田議員の再質問にお答えします。冷凍庫につきましては、現在、国に提供していただいた75度設定のディープフリーザーが、ファイザー社製ワクチン用のディープフリーザーです。モデルナ社製につきましてはマイナス20度ですので、そのマイナス20度用の冷凍庫が必要になります。これにつきましては、ファイザー同様国から提供いただけるということを知っておりますので、ワクチンの入荷前には、必ず国からモデルナ社製のマイナス20度のフリーザが納品されるということになると思います。

それから、ワクチンの輸送車両ということでもございましたけども、申し訳ないですけども、国がどこの業者に発注をしてどのような車両で運んでくるというようなことについては、現在分かっておりません。

それともう一点、ファイザーのワクチンの入荷は今後どうなるかというような質問があったかと思えます。ファイザー社製につきましては、森町においても今後個別接種をしていくということで、今開業医さんと話をさせていただいております。個別接種につきましては、先ほども申しましたとおり接種が終わるまでファイザー社製を使うということになりますので、現在のうちのファイザー社製の在庫と今後個別接種で使っていくファイザー社製の方を、今後も確保していかなければいけないと認識しております。先日入ってきたファイザー社製は、細かく言っちゃうとあれですけども、4箱お願いしたところ1箱しか入荷がされなかったということで、本当にファイザー社製は先細りの状態です。ただ、うちとしても先ほど言っ

たように個別接種についてはファイザーが必要です。そこら辺は要求をしていきながら、その納入の状況を見ながら、モデルナの入荷の状況を見ながら、どこのタイミングで切り替えていくかということについて、今後議論をしていかなければいけないと思っております。以上です。

議 長
7 番議員

(中根 幸男 君) 7 番、加藤久幸君。

(加藤 久幸 君) ファイザー、モデルナ、いろんな良いところ悪いところがあるかと思えます。今聞いてると、ファイザーの方が何か小回りが利くような、そんな感じに受けます。このワクチン効果については、先ほど説明がありました国が認めたワクチンであるので、さほど効果については変わりはないということでしたけども、副反応については、これも同じような事例なのか。副反応について、伺いたいと思えます。それが一点。

もう一点。バスで送迎するということですが、保健福祉センターから掛川の B & G ということですが、これは民間のバス事業者にお願いをするのか。今ある町のバスを有効的に使うのか。その二点お願いしたいと思えます。

議 長
保健福祉
課 長

(中根 幸男 君) 平田保健福祉課長。

(平田 章浩 君) 保健福祉課長です。加藤議員の質問にお答えをします。モデルナとファイザーにつきましては、同様のメッセージ RNA という方式でワクチンを作っておりますので、基本的な副反応は同じような状況だというように、現在町としては認識しているところでございます。

それから、B & G の県の広域集団接種会場への送迎バスですけども、現在予算はあげさせていただいて、民間で輸送、送迎していただくということで考えております。以上です。

議 長
議 長

(中根 幸男 君) 他に質疑はありませんか。

(発言する者なし)

(中根 幸男 君) 「質疑なし」と認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

(発言する者なし)

議長 (中根幸男君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第54号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

(起立全員)

議長 (中根幸男君) 起立全員です。

したがって、議案第54号は、原案のとおり可決されました。

追加議事日程、第4号の追加1の第2、議案第55号「物品売買契約の締結について」を議題とします。

職員に議案を朗読させます。

(職員朗読)

議長 (中根幸男君) 本案について提案理由の説明を求めます。

町長、太田康雄君。

町長 (太田康雄君) ただいま追加して上程されました、議案第55号「物品売買契約の締結について」提案理由の説明を申し上げます。

本案は、令和元年度12月に静岡県から購入した、旧周智高校機械実習棟を整備するにあたり、施設内に書庫・雑庫を設置するため、「書棚購入」に係る契約を締結するものでございます。

契約の概要につきましては、2つの書庫内にハンドル式移動棚単式固定棚1台、ハンドル式移動棚複式移動棚22台及び雑庫に固定式中軽量棚24台を購入するものであります。

去る、6月17日に指名競争入札を行い、その結果、浜松市の第一工業株式会社浜松営業所が、12,500千円で落札いたしました。落札業者とは、6月23日に落札金額に消費税及び地方消費税を加えた13,750千円で仮契約を締結いたしました。このたび本契約を締結したいので、「議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条の規定に基づき、議会の議決をお願いするものであります。

なお、履行期間は、令和3年6月28日から令和3年11月30日までとしております。

以上、提案理由の説明を申し上げましたが、よろしくご審議の程お願い申し上げます。

議長 (中根幸男君) これから、議案に対する質疑を行います。
質疑はありませんか。

5番、川岸和花子君。

5番議員 (川岸和花子君) 川岸です。今回の落札の価格ですけれども、予定価格とその落札の価格の差がすごく大きいことと、また、辞退している業者さんが2社あるということで、その辺の経緯等がありましたらお教え願いたいと思います。

議長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。ただいまの川岸議員のご質問にお答えをします。今回の予定価格につきましては、予算編成の際に業者から実際に見積りを取得させていただきました。この設計につきましては、オカムラ製の書棚ということで設計をしました。それから、この入札にあたりましては、指名業者の取引関係も考慮をしまして、このオカムラ製と同等品の入札でも可としまして、今回の落札業者としては日本ファイリング社製というものを、入札、落札をしました。この同等品での申請につきましては、日本ファイリング社製、金剛製、三信金属工業製といったものがありました。いずれも積載質量、一段当たり200キログラムであるとか、段数との条件を満たしてはいたけども、それぞれ書棚のサイズが異なっていたために、条件としまして可動棚・固定棚につきましては、仕様書及び図面のとおり設置し、作業スペースを確保すること。可動棚については、A4サイズのファイルが必要なく出し入れできること。そういったところのものが、仕様書に基づいたような条件をクリアできることというところで、入札がされたものと思っています。

それぞれの単価につきましては、製品により異なっておりまして、付属品も製品により異なっているため、この金額に開きが出たもの

と思っております。また、この製品以外にも掛かるその他の経費としまして、設置費であるとか、運賃、設計費等にも開きがあったのではないかと考えられます。

辞退をされる業者が2社いたというところでございます。これにつきましては、やはり先ほど申し上げましたように、入札でございますので取引先に適当な納品業者等が見当たらずに、辞退されたものではないかと思われまます。以上です。

議長 (中根幸男君) 5番、川岸和花子君。

5番議員 (川岸和花子君) 書棚というのが、これくらいの規模ならこれくらいの値段がするのかなという想像もつかないのですけれども。実際、周智高校機械実習棟の2階に設置されるということで、役場の全課の書類等が集まってくると思うのですけれども、それによって役場の方はだいぶ空間が空くというか、どういうように想定されているのか。ちょっと表現できないのですけれども、どれくらい入るとか想像できないので、先ほどのハンドルの複式とかそういうことだけでは分かりにくいので、もうちょっと分かりやすく説明していただけるとありがたいと思います。

議長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。ただいまの川岸議員のご質問にお答えをします。今回この設置する棚でございますけれども、機械実習棟の1階に設置をします。一つの棚でございますけれども、幅が1メートル80センチ、奥行きが47センチ、高さが2メートル40センチ。こういったところのこの一つの棚を3連、3つ続けまして、こういったものを先ほど町長から説明がありましたように台数を配置する。具体的には、書庫Aということで、ただいま申し上げました横幅1メートル80、奥行47センチ、高さ2メートル40のものを1セット、それが固定棚になります。複式といいますと、いまの物が3連掛ける2列ということで、右の通路から入れるもの、左側の通路から入れるような形。3連の2列というような、それを1セットということで、それが10セットになります。書庫Bにつきましては、

6つセットになったものが12セットを入れるような形になります。雑庫につきましては、固定式の中軽量棚を配置しまして、横幅が同じように1メートル80、奥行が62センチ、高さ2メートル40、それが3つ続き。それから、その半分の横幅90センチ、奥行62センチ、高さ2メートル40、それが一つ加えて、これをセットにして、6通りのものを整備するような形になります。そういった書棚を整備しまして、保存場所が分かれてるといふようなところに保存をしている書類もありますので、それを一箇所に集約をしていきたいと考えております。以上です。

議 長 (中根幸男君) 11番、西田彰君。

11番議員 (西田彰君) 今まで物品契約でこれほど差があるの契約って、初めてですよ。元々、予定価格自体が非常に高い設定になっているようにも思うのです。また、この第一工業さん。この後、また仕事が取れるというような判断もあったのかと、この価格で言う。そんな風に思ってしまうのですが、その辺は行政側としてはどうでしょうか。

議 長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。ただいまの西田議員のご質問にお答えをいたします。今回の予定価格の設定におきましては、先ほど業者から見積もりを取らせていただいたとお答えをさせていただきましたけども、その見積もりを取得した後に、若干の値引き率をこちらで想定をいたしまして、それに基づいて予算を確保させていただいております。この第一工業さんにつきましては、主に学校用品の机、椅子、そういったところも自社製品がございますので、今教育委員会でも、各小中学校に納品されている机、椅子、そういった納入実績が森町でもございます。以上です。

議 長 (中根幸男君) 副町長、村松弘君。

副町長 (村松弘君) 副町長です。落札率の関係でございます。今手元に令和2年度の入札結果しかございませんけども、令和2年度の入札の中で低いのでいきますと、小中学校のタブレット保管庫。

これが、落札率37.25パーセント。今回の書棚については35.09パーセントだと思っておりますので、ほぼ同じような金額ではないかと思っております。それから、同じく小中学校の情報機器の購入につきましても、56.25パーセント。それから、文化会館のサーマルカメラにつきましては、51.64パーセントということでございまして、備品の購入につきましてはかなり開きがあります。ですので、決して過去になかったというわけでもございませぬ。以上です。

議 長 (中根幸男 君) 11番、西田彰君。

11番議員 (西田 彰 君) この書庫の現物というものは、確認は全然していないということではいいのですか。それから、教育委員会への物品なんかも納めてもらっているというようなことも言われましたけれども、この周智校跡地に入れる書庫というのは、これでもう足りるということでしょうか。

議 長 (中根幸男 君) 副町長、村松弘君。

副町長 (村松 弘 君) 先ほどの答弁漏れもあったかもしれませんが、第一工業につきましての、今後の関連の仕事があるかということです。それにつきましては、今回整備をすれば、それに伴う多少の故障とかそういったところがあるかもしれませんが、基本的には一度整備してしまえば無いと思っております。

それから、製品についてでございます。これについては仕様書を作っておりますので、その仕様の基準を満たすものということでやっておりますので、私どもとしてはその基準を満たしていれば最低制限価格を設けずに、準備していただけるものであれば金額が安くても、それは契約していけるものと思っております。ただ、工事とかにつきましては、ある一定の制度といいますか、そういったものが要求されますので、最低制限価格を設けさせていただいておりますけれども、備品については、我々の仕様を満たしていれば、金額が安ければそれはそれで企業努力ということで考えております。以上です。

議 長 (中根幸男 君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。西田議員のご質問にお答えをいたします。今回周智高校の機械実習棟に書庫を整備しますので、この整備した書庫の中で収まるような形で、今後は文書管理等を徹底させていきたいと考えております。以上です。

議長 (中根幸男君) 11番、西田彰君。

11番議員 (西田彰君) 行政が保管するものですから、公文書ということになると思いますけども、これはいつまで、期間というのは町では設けているのでしょうか。10年、20年、それ以上は破棄するとか。その辺ちょっと教えてください。

議長 (中根幸男君) 副町長、村松弘君。

副町長 (村松弘君) お答えします。各書類の中身にもよりますが、各担当部署で単年度で廃棄できるもの、5年保存しておかなければいけないもの、10年保存しなければいけないもの、永久的に保存しなければいけないもの。それは決めてありますのでそれも合わせて、今回は保存の場所も明示できるようにして、キチキチと要らなくなったものは廃棄もしていきます。必要なもの、永久に保存していかなければいけないものにつきましては丁寧に保存していく、というところは、今後職員に新たにもう一度徹底して実施していきたいと思っております。以上です。

議長 (中根幸男君) 他に質疑はありませんか。

4番、平川勇君。

4番議員 (平川勇君) 4番、平川です。予定価格を設定するときに、業者さんから見積もりを取られて、ある程度の掛け率を設定して予定価格を決められた。この見積もりを提出した業者さんというのは、この指名願いに参加されているのでしょうか。

それと仕様書に、決められた仕様と同等品という言葉が使われましたけども、これは非常に曖昧で、そちらでどの程度の性能、品質保証ができているのか確認はされているのでしょうか。お答え願います。

議長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長

(村松成弘 君) 総務課長です。ただいまの平川議員のご質問にお答えをいたします。今回の見積もりを取得させていただいた時には、直接オカムラさんと話をさせていただいて、オカムラさんから見積書を取得しておりますので、この指名の中には入ってございません。

それから、仕様書につきましての話でございます。先ほど川岸議員のご質問のところでもお答えをさせていただいておりますけども、同等品というようなところで、指名業者からもどの辺りが同等品として認められるものかということで、実際に質問書も参りました。それにはこちらの回答といたしましては、先ほど申し上げましたように、まずは仕様書及び図面のとおり設置して、人が物を出し入れするスペースが最低でも90センチ確保すること。可動棚には、A4サイズのファイルが支障なく出し入れできるよう一般的な文書箱。図面を配布させていただいておりますので、図面どおりの数が入り、支障なく出し入れできること。それから、納入期限であるとか、仕様書に記載されている内容を満たすことというようなところで、そういった条件を出させていただいて、それをクリアできるというようなところの判断のもとで、今回オカムラではなく日本ファイリング社製での入札になったということでございます。以上です。

議 長

(中根幸男 君) 副町長、村松弘君。

副 町 長

(村松 弘 君) 補足をさせていただきます。品質の管理とか施工の状況の確認というところにつきましては、設計管理を委託しておりますし、その都度工程会議もやりながら現場との確認もさせていただきます。それをしていくことになっております。それから、当然ながら完成検査も実施していくということになります。以上です。

議 長

(中根幸男 君) 4番、平川勇君。

4 番 議 員

(平川 勇 君) 大体分かりました。当然この物品ですので、保証期間があると思うのですが、これオカムラさんと今度入札したメーカーさんとの保証期間の違いというのは無いですね。それから、

あとは当然大きな入札の差金が出るのですが、この辺の仕様が分か
っていれば、教えていただければと思います。

議 長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。ただいまの平川議員のご質
問にお答えをします。保証期間につきましては、これはメーカーの
保証期間であると考えております。以上です。

議 長 (中根幸男君) 副町長、村松弘君。

副町長 (村松弘君) 入札の差金につきましては、かなり大きな
金額が出ているということでございます。今後、若干の施工してい
く中で変更というようなことも考えられますので、時期を見て最終
的には予算の減額というような形になると思います。以上です。

議 長 (中根幸男君) 他に質疑はありませんか。

2番、清水健一君。

2番議員 (清水健一君) 清水でございます。関連質問になりますけ
ども、まず、第一工業さんのこの製品というのは既製品でしょうか。
それとも、森町の今回の設置場所に対するオーダー品でしょうかと
いうことが一つ。

それから、現在のこの庁舎の中にいろいろと重要書類があって、
それをそちらの方に移すということになるのでしょうか、例え
ば、今の状況でいくと占有率はどれぐらいになるのでしょうかとい
うのを、教えていただければと思います。

議 長 (中根幸男君) 村松総務課長。

総務課長 (村松成弘君) 総務課長です。ただいまの清水議員のご質
問にお答えをいたします。この第一工業さんの納品の品でございま
すけれども、これにつきましては既製品ということでございます。

それから、占有率のご質問でございます。これから各所に分散を
している書類等もございまして、それを廃棄できるもの、保存する
ものというようなところの区分けを進めていきますので、それが終
わってから、どれぐらいの占有率になるかというところが判明する
ような形になります。以上です。

議 長 (中根幸男 君) 2番、清水健一君。
2番議員 (清水健一 君) そうすると、現段階では占有率は分からないけれども、実際には今あるものは間違いなく収まるというご答弁でよかったですでしょうか。

議 長 (中根幸男 君) 町長、太田康雄君。
町 長 (太田康雄 君) 書棚の占有率についての再質問でございます。総務課長がお答えしたとおりでございます。これだけのものを入れなきゃいけないからこれだけの書棚を用意するという事よりも、周智高校の旧校舎のスペースに合わせて書棚を設置することによってでございます。当然、書類の中には日常的に閲覧するために身近に置いておいた方が良くもありますし、より厳重に保管すべきものは庁舎内の金庫であるとか、そういったところに保管するという事も考えられます。そして、今回書棚が完成して書類を入れた後、後年度においても当然そこに収めるべき書類は出てまいりますので、今の段階で占有率ということはお答えできないですし、あれで十分かということについても、当然まだ庁舎内にも置かなければいけない書類は出てくるでしょうから、それも十分かどうかということも申し上げられません。今回機械実習棟を整備することによって、これに合わせて文書管理をもう一度徹底をして見直しをし、不要なものについては処分をする。必要なものについては、必要な保存期間保存をするようにということで進めていきたいと思っております。

議 長 (中根幸男 君) 8番、中根信一郎君。
8番議員 (中根信一郎 君) 同等品という表現があった部分で、最初はオカムラ製やいろんな書棚等で見積もりをして、値引きがある金額で予定価格を設定した。結局、日本ファイリング社製の同等品のもので入札をしているということなのか、聞いているとそういうように聞こえてしまったのですが。それで、他社といたしますか第一工業さん以外は約倍ぐらいの金額で出ていて、安いのは全然問題はないと思いますが、中身が大きく違ってはいけないということ、やは

り皆さんが心配しているのじゃないかと思います。そこについては問題ないというような答弁だと思いますが、なぜこの倍ぐらい違ったのかということについては、分かる範囲で結構ですけども教えていただきたいと思います。

議 長
総務課長

(中根 幸男 君) 村松総務課長。

(村松 成弘 君) 総務課長です。ただいまの中根信一郎議員のご質問にお答えをいたします。まず、この入札を行うにあたりまして、単価表というか、数量等を記載した設計表を各指名業者に配布させていただくのですけども、そのところに備考欄に参考としてオカムラ製というところを明記させていただいて、オカムラ製でこの設計をしましたというようなことでお知らせをさせていただいております。ファイリング社製と同等品ということではなくて、オカムラ製の製品と同等のサイズであるとか、数量を確保できるとか、そういうところで各業者で見積もりをとったということでございます。

議 長
8 番議員

それで、この入札の価格の差でございます。これにつきましては、当然取引先との状況もあろうかと思えますし、この差につきましては、企業努力の成果であるということで思っております。以上です。

(中根 幸男 君) 8 番、中根信一郎君。

議 長
総務課長

(中根信一郎 君) 結局、落札した第一工業さんの製品は、日本ファイリング社製ということによろしいですか。

(中根 幸男 君) 村松総務課長。

議 長

(村松 成弘 君) 中根議員のご質問にお答えをいたします。第一工業さんが納品していただく商品は、日本ファイリング社製のものになります。以上です。

議 長

(中根 幸男 君) 他に質疑はありませんか。

(発言する者なし)

(中根 幸男 君) 「質疑なし」と認めます。

これから討論を行います。

討論はありませんか。

議 長

(発言する者なし)

(中根幸男君) 「討論なし」と認めます。

これから議案第55号を採決します。

本案は、原案のとおり決定することに賛成の方は、起立願います。

議 長

(起立全員)

(中根幸男君) 起立全員です。

したがって、議案第55号は、原案のとおり可決されました。

以上で、本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

令和3年6月森町議会定例会を閉会します。

(午後 1時19分 散会)

以上のとおり会議次第を記録し、ここに署名します。

令和3年6月25日

森町議会議長

会議録署名議員

同 上